

キャリア通信

Career Center News No. 62

毎年
たくさんの
学生が参加して
います!

インターンシップ特集号



履修を検討する方は視聴必須です↓↓

全学インターンシップ(国内) 履修説明会

2022年5月中旬～ オンラインで実施予定
その他の詳細は、裏面のとおりです。



さっそく2頁目にて、
インターンシップ情報を
チェックしましょう!



インターンシップ 担当教員からの メッセージ

コロナ禍の中で制約の多い学生生活だ
と思いますが、今年の夏は今後の大学生
活やキャリア設計に役立つインターンシ
ップに参加しませんか?

現時点では、どのような形でインターンシ
ップが実施できるのか不透明ですが、対面で実施
する方法に加え、対面とオンラインのハイブリッドや
全てオンラインで実施するという方法も企業などとも
に検討しています。

企業のWebサイトや就活サイトでもインターンシップの募集がたくさん
行われています。これらに応募するのも一つの方法ですが、期間が1～3日
程度の短期間のものがほとんどです。北海道大学では企業や行政機関の
協力も得てもう少し長い期間のインターンシップを実施しています(2・3
頁参照)。

その中で高等教育推進機構の高等教育研究部とキャリアセンターでは
「インターンシップ(国内)」を夏休み期間に実施しています。これは、全学
教育において正規の授業科目として位置づけており、毎年多くの学生が
参加しています。学部3年生の参加が最も多くなっていますが、北大生で
あれば学部・学院(研究科)、学年を問わず誰でも参加できます。もちろん、
学部1・2年生や大学院生も参加できます。昨年度に参加した学生の体験
談は最終頁にあるので参考にしてください。

参加に向けてのスタートは5月頃に予定している履修説明会です。今年
度はオンラインで実施予定ですので、詳細な方法や日時は決定次第キャ
リアセンターのホームページや各学部の掲示板などで案内しますので確認
して下さい。

「3年生になったのでインターンシ
ップに行った方がよいのかなあ・・・」
と思っている人は具体的な内容を説明し
ますのでとりあえず履修説明会に参加
して下さい。

「将来の進路もはっきりしてないから
まだそんな段階じゃないかも・・・」
と思っている人は、「百聞は一見に如か
ず」です。昨年参加したほとんどの学生
が「将来のキャリア設計に役立った」と
回答しています。

「まだ2年生だから来年になったら考
えてみようかなあ・・・」と思っている人は
経済同友会と連携した学部1・2年生
用の特別プログラムもあります。今年
は日本のトップ企業10社程度が
対象となる予定です。3年生になると
参加できませんので2年生は今年が
最後のチャンスです。

昨年の夏も新型コロナウイルスの影響
でインターンシップ自体を中止した
大学や企業もたくさんありましたが、
北大では、企業などの協力も得て
感染に留意しながらリアルな体験が
可能な限りできるよう工夫して実施
する予定です。

多くの学生の皆さんの参加をお待ちしています。





キャリアセンター主催ガイダンス

キャリアセンターでは、インターンシップ参加者向けに各種ガイダンスを開催しています。ぜひご参加ください！

● インターンシップで始める 就職活動ガイダンス

2022年4月15日(金) 18:30-20:30(予定) Zoom

採用コンサルタントが集結し、企業の採用とインターンシップの裏側を語ります！インターンシップや就活のオリエンテーションガイダンスです。

● プレ研修① インターンシップ・就活戦略ガイダンス

2022年5月20日(金) 18:30-20:30(予定) Zoom

インターンシップ応募や就活全体の動き方を含めて情報提供。わからないことが多い就活全体の概要をお伝えします。

● プレ研修② インターンシップエントリーシート対策講座

2022年5月23日(月) 18:30-20:30(予定) Zoom

エントリーシートの書き方をワークを通じて実践。印象の良いES、悪いESを公開添削します。

● プレ研修③ プレインターンシップ～インタビュー&プレゼン～

2022年6月18日(土) 時間帯未定 Zoom

企業人事にインタビュー&プレゼンテーションを行う半日のインターンシップ体験、グループワークです。

参加を希望する場合は、北大キャリアセンターHPの「就職支援システム」からお申込みください。



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

参加の流れ、必要な手続き等



全学インターンシップへの応募・参加は、下記の流れとなっています。必要な手続き等を説明しますので、まずは履修説明会に参加しましょう。



● 全学インターンシップ(国内) 履修説明会

2022年5月13日(金) 18:15~19:45

5月24日(火) 16:30~18:00

ZoomによるLive配信

全学インターンシップ(国内)に参加するための履修説明会です。

履修を検討する方は**参加必須**です。

※当日参加ができない方は、アーカイブ配信を視聴ください。

● 全学インターンシップ【経済同友会コース】 学部1・2年生限定インターンシップ申込

2022年6月3日(金)~6月9日(木) 12:00迄

5月中旬の履修説明会を視聴のうえ、所定の手続きでお申込みください。なお、対象者の面接は6月13日(月)~15日(水)を予定しています。

● 全学インターンシップ【北大生枠コース】 参加企業一覧公開 / 申込

2022年6月22日(水)~6月28日(火) 12:00迄

5月中旬の履修説明会に参加のうえ、所定の手続きでお申込みください。

● 全学インターンシップ(国内) 事前研修、事前個人面談

2022年7月下旬~を予定

対象者には、個別に日程をご連絡します。

インターンシップ参加

● 事後研修、事後個人面談

2022年10月~11月

対象者には、個別に日程をご連絡します。

全学インターンシップ(国内)履修説明会

全学インターンシップ(国内)【全学教育科目インターンシップA(国内2022)、インターンシップB(国内2022)】の参加には、本履修説明会の参加が必須です。制度の詳細、各種締切を説明しますので、応募を検討する方は参加してください。

内容

- ・ 応募手続きや期間、単位認定、必要な書類について
- ・ インターンシップ保険について

履修説明会は就職支援システムより予約を受け付けます。参加できない学生は、アーカイブ配信をご覧ください。アーカイブ配信はELMS内の一般グループ名:「ax00137 2022年度インターンシップA及びB(国内2022)履修説明」のMoodle上で公開します。全学インターンシップ参加希望者(検討者)はグループに入ってください。



就職支援システム



今年度はZoomによるLive配信です!



●北大枠コース

北大生専用のインターンシップ枠です。学内選考でインターンシップに参加できます。
・ 原則、夏期8日間以上の期間
・ 単位認定あり
→履修説明会に参加してください。申込方法や申込期間、必要な手続きを説明します。

●公募認定コース

各自で直接企業や団体に応募し、参加が決定したインターンシップを単位認定できます。
・ 夏期3日間以上の期間
・ 事前申請と研修視聴が必要
・ 単位認定あり
→履修説明会に参加してください。認定基準や事前申請の期間、必要な手続きを説明します。

●経済同友会コース

経済同友会と連携して実施する、学部1・2年生限定のインターンシップです。(下記を参照してください。)

●夏期 保険届

インターンシップ参加の際に必要な保険について、学研災等を適用するために必要な手続きを説明します。

全学インターンシップ【経済同友会コース】学部1・2年生限定インターンシップ

●対象：学部1年生または2年生(企業によって指定あり)

●実施期間：8月～9月の5日間～10日間(今年度予定)
(新型コロナウイルス感染拡大状況により変更の可能性あり)

●実施場所：関東、国内別エリア、オンライン

●費用負担：往復の航空券費用、現地滞在費用は原則として受入企業が負担(社員寮等を含む)

●受入予定企業：アスクル、イオン、双日、損害保険ジャパン、第一生命保険、武田薬品工業、住友林業、東日本旅客鉄道、三井住友銀行、三井不動産、三菱ケミカル

●申込方法：「全学インターンシップ(国内)履修説明会」に参加のうえ、所定の手続きで申込してください。履修説明会出席後に、システムへの登録や事前レポート、面接があります。申込に必要な企業情報の閲覧・申込は6月3(金)～9日(木) 12:00迄、面接は6月13日(月)～15日(水)を予定しています。



“がんばるあなたに大きな成長を”

キャリアセンターのご案内

キャリアセンターでは、学生のキャリアを支援しています。ホームページでは各種支援について紹介していますので、ぜひ活用してください。

個別相談を活用しましょう

就職活動全般の相談及び将来の職業選択や企業選びなどについて、専門的トレーニングを積んだアドバイザーが相談テーマに応じて親身に対応します。



予約相談

「エントリーシート・履歴書作成」「模擬面接」「内定取扱い」など、就職活動全般について、オンラインにて完全予約制で実施しています。就職支援システムから日時を指定して予約してください。

就職支援システムについて

キャリアセンターが北海道大学の学生に対して行う支援を受けるためには、就職支援システムの登録・更新が必要です。支援を希望する学生は、学生情報などの登録をお願いします。

<利用できるサービス>

- ・ 北海道大学の学生向け求人情報
- ・ 公募インターンシップ情報の閲覧
- ・ キャリア相談予約
- ・ キャリアセンター主催ガイダンス・就活ミニ講座の予約
- ・ イベント案内などメール配信登録(希望者のみ)

就活ミニ講座のご案内

小人数ワークをメインとした実践型の講座です。情報はキャリアセンターホームページに掲載し、就職支援システムのメール配信登録者にお知らせします。特別企画として、企業様と連携して実施する講座もあります。

●講座の種類(例)

- ・ 自己分析(経験振り返り、職業観)
- ・ 業界・企業研究
- ・ エントリーシート(作成・鑑定、企業人事を招いての鑑定等)
- ・ グループディスカッション(実践・評価者体験)
- ・ ビジネスマナー、面接立ち振る舞い、集団模擬面接
- ・ インターンシップ選考に向けた面接準備 など



北大キャリアセンター 🔍 検索

または
<https://cc.academic.hokudai.ac.jp/>



から、ぜひご確認ください。

※4月上旬は年次更新処理を行うため、更新中は利用できない期間があります。

インターンシップに参加しようか迷っている方へ、実際に参加した先輩の声をお届けします。



インターンシップ
体験談 1

小樽市総合博物館

期 間:10日間
実習先:小樽市

進路決定に役立ったインターンシップ

文学部 鈴木 乙葉

2021年夏、小樽市総合博物館にて2週間(実働10日間)のインターンシップに参加させていただきました。実務に即した内容で、昆虫標本の整理や鉄道資料の補修、資料解説パネル作成など、多岐にわたる業務を体験できました。

私がインターンシップに参加した理由は、学芸員を目指すかどうか、ひいては院進と就職のどちらを選ぶか迷っていたためです。しかし、2週間の間に6人の学芸員の方々、そしてボランティアの方々と関わりながら密に業務を体験することで、博物館で働くイメージを掴むことができました。また、この経験を夏にできた点も大きかったと思います。なるべく早い時期に進路を決定できたことで、その後の活動を迷わず進めることができました。

以上のように、このインターンシップは学芸員業務や博物館運営の具体的なイメージを掴むことに役立ち、その後の進路決定の決め手となりました。学芸員に限らず、もし進路に迷っているのであれば、一度夏のインターンシップに参加してみることをお勧めします。働くことへの理解が深まり、その後の進路に大きな意味を持つ体験となるとと思います。

インターンシップ
体験談 2

三井住友海上火災保険株式会社

期 間:5日間
実習先:オンライン

未知なる自分との遭遇と仕事の楽しさ

経済学部 宮本 樹

私は2021年夏、三井住友海上火災保険株式会社へ、5日間のインターンシップに参加しました。行った内容としては大きく分けて3つあります。1つ目は損害保険業界理解です。「インフラのインフラ」である損害保険は、様々な企業や人の挑戦を支える役割があると学びました。また、コロナウイルスなどの社会変化に合わせた保険が新たに生まれることに面白さを感じました。2つ目は企業理解です。内定者座談会や企業説明を通して、社員の方の人柄の良さや風通しの良さに非常に惹かれました。3つ目は最終プレゼンです。インターンシップ最終日に、損害保険で出来ること、三井住友海上火災保険らしさ、SDGs等を踏まえた損害保険の提案を行います。提案の準備には数多くのグループワークを行います。毎度新たな学びがあります。自己評価と他己評価のギャップには驚くばかりで、新たな長所や強みの発見のみならず、自身の短所や弱みを見つめる契機になりました。

以上3点を通して、損害保険についての知識に加え、「仕事とはどういうものか」「私はどんな人間なのか」を知ることが出来ました。就職活動を始めたばかりで、何をすればよいか分からないという方にはぜひ参加して欲しいと思います。人生の長い時間を占める仕事を決める就職活動において、自分自身や仕事について知ることは非常に大切なことなのではないでしょうか。

インターンシップ
体験談 3

キッコーマン株式会社(経済同友会コース)

期 間:5日間
実習先:オンライン

将来のビジョンが不明瞭だからこそその参加

教育学部 佐々木 基記

私は2021年の夏にキッコーマン株式会社で5日間(オンライン)のインターンシップに参加させていただきました。私が参加した経済同友会コースは低学年向けに開催されたもので、当時学部2年の私は「自分がどのような業界・企業に向いているのか」や「大学の専門知識がどの程度関連するのか」を知りたいといった漠然とした思いから参加を決めました。実際のインターンシップでは企業や各部署の具体的な仕事内容や食品業界を取り巻く環境の変化についての講義だけでなく、社員の方の指導の下でのキッコーマンの製品・ノウハウを用いた新メニュー・新商品の考案といった実践的なケーススタディも体験させていただきました。

その中でたくさんの学びを得ましたが、私にとって特に大きかったのは「企業は何のために存在するのか、どこを目指しているのか」を知れたことです。「利益や生活のため」にとどまらない企業の存在意義や目標を学ぶことができたのは、講義とワークの両方の体験を行えるインターンシップに参加したからこそだと思います。また、社員の方から個別のフィードバックやアドバイスをいただく機会もあり、自分自身の興味や強み・弱みも知ることができました。2年生の段階で自分の内面理解を進めるきっかけを得たことは、その後の大学生活をどう過ごすべきかを考える上での指標となっています。低学年でも積極的に参加すると思わぬ発見があると思いますよ!

北海道大学キャリアセンター

〒060-0808 札幌市北区北8条西8丁目 クラーク会館1階
新型コロナウイルスの影響により開室日時が変更となる可能性があります。
最新情報は北海道大学キャリアセンターホームページ・公式Twitterよりお知らせしますので、ご確認ください。

就職相談関係 011-706-3271・3273
公務員関係 011-706-3273
インターンシップ関係 011-706-2140・3657
E-mail ccsup2@academic.hokudai.ac.jp
URL <https://cc.academic.hokudai.ac.jp/>
2022年4月発行 北海道大学キャリアセンター

